



従業員の多様性と個性を尊重し、優れた価値を提供できるグローバルな人材を育てます

人材の基盤をつくる「グローバル憲章」に基づいた行動

ブラザーグループは「ブラザーグループ グローバル憲章」(以下、グローバル憲章)に基づいてグループの人材育成を行っています。グローバル憲章の「基本方針」では、従業員に対する多様性の重視、さまざまな能力を発揮できる職場環境とチャレンジングな仕事への機会の提供、努力と成果に対する公正な評価と正当な報酬を約束するとともに、社会の模範となる行動、会社との価値観の共有、目標達成のための努力、水準以上の成果、そして長期にわたる才能とスキルの発揮を従業員に求めています。



CASE 「Team あじさい」が女性活躍推進のための活動を提言

ブラザー工業は、2016年4月施行の「女性活躍推進法」に先駆け、同年1月に「女性活躍推進に関する行動計画書」を本社所轄の愛知労働局に提出しました。「行動計画書」では「2020年までに女性上級職(管理職およびそれと同等の処遇を受ける専門職)を44名以上とする」「各属性に合わせた女性のキャリア形成支援を実施する」といった目標を掲げ、女性が管理職として活躍できる雇用環境の整備を進めていきます。

ブラザー工業では、働くすべての女性が、さまざまな能力を発揮して今以上に活躍できる職場環境の実現を目指すために、女性従業員で構成するワーキンググループ「Team あじさい」を2014年6月に発足。女性の活躍を推進していくための課題を明確にし、その課題に対する施策の提言をしています。

同じ年の12月には、職場風土の改善、女性の継続就業支援、女性管理職の増加を目標とする「女性活躍推進に関する宣言」の発表を会社に提案しました。

「Team あじさい」の提言に基づいて、在宅勤務制度の導入、有識者を招いた講演会の開催、次期リーダー候補の女性従業員とその上司が、相互の理解と具体的なキャリア計画を策定する研修など、実状やニーズに合わせた取り組みを積極的に推進しています。

ブラザーグループの海外拠点においては、各国・各地域で、女性の社会進出の歴史、生活文化、主な職種などが異なるため、全管理職者数に対する女性管理職比率が比較的高い拠点もあります。



「Team あじさい」メンバー

社名	数	比率
ブラザー工業	27名	3.4%
兄弟高科技(深圳)	25名	31.3%
ブラザーインターナショナルコーポレーション(U.S.A.)	87名	39.0%
ブラザー U.K.	14名	37.8%

グループの女性管理職者数と比率